

河内国名等の奥書を有する經典一題

総合学術機構(図書館・密教文化研究所)課長 木下浩良

1. はじめに

書写された古典籍を実際に手に取り披見すると、その末尾に書写した日時と写した人物の名前や場所を記したものがままた見られる。これを奥書(おくがき)と称する。書写した時の奥書を書写奥書(しょしゃおくがき)といい、何度か転写された場合には、そのたびごとに書写に関する奥書が加えられることがあり、これを本奥書(ほんおくがき)という。

この奥書によって、その典籍の著者をはじめ、伝来の経路や性格を知ることができる。古典籍の本文と同様に奥書も重要な資料となる。

本稿で紹介するのはその奥書資料の一点である。これは、筆者が既に26年前の平成3年9月刊行の摂河泉地域史研究会会報『摂河泉』15号誌上で公表したが、四半世紀を過ぎた現在でも、その後の研究の進展は無い。ここに改めて、大方の御示教等いただきたく、旧稿を修正加筆して公にするものである。

2. 河内国名等のある奥書

資料の出典は、中川善教師(元高野山大学学長・高野山親王院主)編『聲明本展覧目録』である。この目録は、『六大新報』1276号(昭和3年7月15日刊)によると、昭和3年(1928)8月2日から同6日に至るまで高野山の宝亀院において開催された聲明本展覧会の展覧目録として作られたものである。

同目録の奥付には発行年月日は無いものの、「高野山松本日進堂印行」、「編者中川善教」、「印施者」は「水原堯榮」「大山公淳」とある。水原師(高野山親王院主)・大山師(高野山大学名誉教授)とも、当時の高野山を代表する碩学(せきがく)である。

紹介する奥書は目録の123頁の562番の写本經典「八名経」(外題)のものである。内題は「八名普密陀羅尼経」とする。これは高野山正智院所蔵のもので、装訂は卷子本で、数量は1軸とある。その奥書に、

河内國丹南郡野田庄極楽寺地藏院常住也

于時永正十六年林鐘廿一日 勝惠 右毫岡村善性

とあったことが記されている。

3. 小考

奥書には多少不明瞭な点があり、現物を見ないと全体の解釈は分らないが、いずれにしても室町時代の永正16年(1519)当時、河内国丹南郡野田荘に極楽寺地藏院が存在して、勝惠という僧侶がいたことを明らかにしている。

野田荘については、周知のように東野(大阪狭山市東野)・南余部(堺市美原区南余部)・北余部(堺市美原区北余部)・南野田(堺市南野田)・北野田(堺市北野田)・西野(堺市西野)がその荘域であると比定されている。しかし、現在ではこれらの地域で極楽寺地藏院を見出すことかできない。

現時点では廢寺となったものと推定するだけであるが、同地域の小字名等で残っている可能性もある。この点について大方の御示教をいただければ幸甚である。

4. おわりに

二次的・三次的資料をもって本稿を記すのは、はなはだ遺憾ではあるが、高野山正智院の經典・聖教類については一般に公開されてないので、中川師の目録のままを資料として紹介してみた。詳細な調査については後日を期したい。

図書館文化講座 & 茶話会 「読書をするということ」

2018年 1月開館予定表						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

2018年 2月開館予定表						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28			

	9:00-20:00		9:00-17:00
	休館日		13:00-20:00
	13:00-19:00		9:00-19:00



(恵紹) 教授でした。

ご自身の半生を通し読書をすることで得た知識や人との交流や今の道を進むきっかけ等をお話ししてくださいました。講演終了後は質疑応答もあり、とても興味深い講演でした。文化講座の後は裏千家茶道部主催の茶話会が行われました。

茶話会では、お抹茶と季節の花をイメージした茶菓子の寒椿が振る舞われました。

茶話会で使われた茶碗は、篠田禹子さんよりご寄贈いただいたもので、茶碗について裏千家茶道部より解説がありました。

12月14日(木)16:40より、図書館閲覧室におきまして、図書館文化講座&茶話会を開催しました。今回は文化講座と茶話会を合併で行いました。

文化講座の講師は図書館長の前谷 彰



裏千家茶道部の皆様



新着図書紹介

『地図でめぐる神社とお寺』 武光誠著



請求記号：131/チ/13 登録番号：000165821

47都道府県の有名な神社や寺院をピックアップして紹介しているだけでなく、その地域に伝わる神事やお祭りが紹介されています。

建物の建築様式や参拝のマナーや宗教に関する豆知識に加え、周辺の地図も収録されているので思わず出かけてみたくなるような1冊です。

発行所

〒648-0280

和歌山県伊都郡高野町

高野山 385

高野山大学 図書館閲覧室

TEL : 0736-56-3835

FAX : 0736-56-5590

E-mail

service-lib@koyasan-u.ac.jp

twitter : @koyasanlib